

# 新潟工科大学 環境方針

## ◆ 基本理念

地球環境問題への対応は、今日、世界共通の最重要課題であり、これまでの大量生産および大量消費型の社会から脱却し、「資源循環」と「自然との共生」に基づく持続的発展が可能な社会を構築しなければなりません。

新潟工科大学では、地球環境の保全と改善に向けて、環境と調和かつ共存する視点を重視した「ものづくり」の教育と研究を実施し、日常生活でも環境に配慮した行動の出来る人材を育成します。また、地域社会と連携して環境に関する学術研究を推進し、環境負荷の小さい資源循環型社会の形成に向けて努力します。

## ◆ 基本方針

1. 環境教育を全学的に行い、地球環境の保全と改善の重要性を認識し、自主的に環境に配慮した行動の出来る人材を育成します。
2. 資源循環型社会を支える新技術開発など、環境技術に関する学術研究を推進し、研究成果を広く社会に還元します。
3. 環境に関する啓発教育や技術の普及など、地域社会への貢献に努めると共に、地域社会と連携し、環境負荷の少ない町づくりを支援します。
4. 省資源かつ省エネルギーに努め、二酸化炭素排出量、廃棄物排出量及び水使用量の低減に取り組みます。化学物質の使用と廃棄に関しては、安全かつ適正な管理を徹底します。
5. 環境関連の法規と協定を遵守し、環境汚染の未然防止に努めます。
6. 教職員と学生が一体となって環境負荷の低減に取り組み、より効果的な改善を図ります。
7. 環境への取り組み状況については、本学ホームページに掲載するなど、学内外に対して積極的に情報公開します。
8. 新潟工科大学は、本環境方針を文書化し、本学の構成員の他、関係者に対しても周知するとともに、インターネットを通じて広く社会に公開します。

2019年4月1日

新潟工科大学 学長

大川 秀雄